

東急電鉄 要望項目一覧（4件）

I	輸送力増強	2
1	新線・線増計画	
(1)	田園都市線の複々線化（継続）	
II	利便性向上	2
1	駅施設等の整備	
(1)	高齢者、障害者、乳幼児連れの保護者等に配慮した駅施設の改善等（継続）	
III	その他	5
(1)	自転車等駐車場用地の提供等放置自転車対策の推進（継続）	
(2)	東急新横浜線の利用しやすい運賃設定等の検討（継続）	

I 輸送力増強

1 新線・線増計画

(1) 田園都市線の複々線化（継続）

田園都市線の複々線化については、貴社のご尽力により、大井町線が溝の口駅まで延伸されたところですが、引き続き同線の混雑緩和のため、平成28年4月の交通政策審議会答申「東京圏における今後の都市鉄道のあり方」において「地域の成長に応じた鉄道ネットワークの充実に資するプロジェクト」に位置付けられている鷺沼駅までの複々線化について、早期完成を要望いたします。

（川崎市総合都市交通計画）

II 利便性向上

1 駅施設等の整備

(1) 高齢者、障害者、乳幼児連れの保護者等に配慮した駅施設の改善等（継続）

「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）」に基づき、バリアフリー化について、整備を進めていただいているところですが、「移動等円滑化の促進に関する基本方針」も踏まえ、誰もがより安全かつ自由に駅を利用できるよう、引き続き、次の事項について、特段に配慮されるよう要望いたします。

また、横浜市、川崎市及び大和市においては、バリアフリー法に基づく基本構想を作成しているため、当該基本構想に基づく公共交通特定事業計画の作成及び移動等円滑化にかかる事業を推進し、整備にあたっては、高齢者・障害者など駅利用者や地域の関係団体の意見を聞きながら進めよう要望いたします。

①転落防止

宮前平駅の既設ホームドアは、ホーム先端から離れて設置されており、視覚障害者にとって使いにくいため、一般的なホームドアと同様にホーム先端への移設を要望いたします。

②バリアフリートイレ等

バリアフリートイレ等の設置、妊産婦・乳幼児連れの保護者等が安心して利用できるような施設（子どもサイズの便器・洗面器・ベビーベッド、授乳室等）や、大人や体の大きな子どもも使用可能な大きめのシート（ユニバーサルシート）などの整備等、引き続きの取組みをお願いします。特に、大きめのシート（ユニバーサルシート）の整備については、県全体としても今後推進していく

方針であり、利用者からの要望が高まってきている設備でありますので、川崎市内をはじめ、一層のご協力をお願いいたします。

③移動経路等

1ルート目については整備完了となっており、2ルート目についても、菊名駅及び市が尾駅で整備済みとなっていますが、引き続き、2ルート目の確保や駅改良時には、誘導路と出入口の段差の解消及び視覚障害者誘導用ブロックの整備など、利用者の身体の状態に応じて分け隔てることのない導線の確保を検討、推進していただくよう要望いたします。

④エレベーター等

車いすやストレッチャー（救急担架が容易に収容できるサイズ奥行き2.0m、幅0.6m程度）に対応したエレベーター及びスロープについて、設置駅を増やしていただくよう要望いたします。

また、困難な場合には代替案として、足部等が折りたためる等、コンパクトにエレベーターへ収納することが可能なサブストレッチャー（搬送補助器具）の装備や、駅構内の階段を利用した搬出時の各駅職員による協力体制の確保について、引き続き要望いたします。

⑤構内床仕上げ

駅構内については、バリアフリー法に基づく移動等円滑化基準でも滑りにくい仕上げにすることとされており、貴社におかれましてもご尽力いただいているところですが、引き続き、雨天時においても滑りにくい仕上げにされるよう要望いたします。

⑥車両等

ユニバーサルデザインを取り入れた車両については、順次、導入を進めていますが、今後も高齢者、障害者等が利用しやすい新車両を導入していただくよう要望いたします。

また、駅構内において、車いすやベビーカーなどの利用者に対する相互理解を深めるためのポスター等の掲出についても引き続き取り組まれるよう要望いたします。

⑦案内表示

県内各駅において、構内案内版、トイレ案内版、音響案内装置への点字等の設備の設置を推進していただいているが、視覚障害者が安全に移動できるよう、点字等の設備のある案内表示板の設置や、ニーズに応じた分かりやすい音声案内装置の整備を引き続き要望いたします。

聴覚障害者向けの視覚的に情報を伝えることができる電光掲示板や液晶ディスプレイについて、改札口付近に設置していただいているが、引き続き

表示内容の充実に取り組まれるよう要望いたします。

これまででも視覚障害者が安全に移動できるよう、点字等の設備のある案内表示板の設置や、ニーズに応じた分かりやすい音声案内装置の整備を推進していただいているが、視覚障害者や聴覚障害の方に配慮した案内表示の整備により一層取り組むよう要望いたします。特に事故発生時など、緊急時における情報提供については、特段の配慮をお願いいたします。

車内ドア上部における車内案内表示器については、液晶ディスプレイ式およびLED式をあわせて、現在営業されている全ての列車で整備を完了していただいているが、ウェブサイトにおける積極的な情報提供についても取り組むようお願いいたします。特に工事等による一時的な設備の使用中止と代替手段の情報は、移動が困難な高齢者や車いす使用者にとって必要な情報です。現場での案内表示と合わせて、ウェブサイトでの情報提供にも取り組むよう要望いたします。また、その際は、様々な利用者が情報にアクセスしやすいよう配慮をお願いいたします。

AED設置場所については、標識の設置や駅構内図へ記載していただいているところですが、設置場所をインターネットで検索できるよう、日本救急医療財団ホームページの全国AEDマップにおいて設置情報を公開することを要望いたします。

⑧人員対応

高齢者、障害者等が利用しやすいよう、ラッシュ時などにおける改札・精算窓口及びホームへの必要な駅職員の配置や、エレベーター等利用時の駅職員による配慮のほか、利用者へ声かけなどの心のバリアフリーの啓発について、継続して取り組まれるよう要望いたします。

また、障害者差別解消法が改正され、民間事業者においても合理的配慮の提供が義務付けられたことから、障害者差別解消法の趣旨や合理的配慮について理解を深めるための研修などを駅職員に対して実施していただくよう要望いたします。

さらに、事前的改善措置として環境整備にも積極的に取り組むようお願いいたします。

あわせて、AEDにつきましては、的確に使用できるよう、繰り返しの受講も含め駅係員等への普通救命講習受講の促進について、取り組まれることを要望いたします。

新かながわグランドデザイン、横浜市基本構想、横浜市都市計画マスターplan、横浜都市交通計画、川崎市総合都市交通計画、健康都市やまと総合計画、大和市障がい者福祉計画、健康都市やまと都市計画マスターplan、大和市総合交通施策

III その他

(1) 自転車等駐車場用地の提供等放置自転車対策の推進（継続）

自転車等駐車場の設置については、駅周辺における用地の確保を含め、公共空間を活用した路上駐輪施設の設置を進めるなど各市町村において鋭意努力していますが、駅周辺において新たな用地を確保することは困難な状況にあり、適地がなく苦慮している状態となっています。

そのため、東急電鉄を利用する通勤・通学者には自転車や原動機付自転車の利用者が数多くいることから、自転車等駐車場の設置に対する鉄道事業者の協力義務を規定した「自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律（自転車法）」の趣旨にのっとり、既設の自転車駐車場のみならず、駅の利用状況や需要量、駅周辺における放置自転車の状況等を勘案し、自ら自転車駐車場を整備、管理及び運営していただくことを要望します。加えて、市町村へ自転車駐車場用地を無償で提供することや、市町村が行う施設の設置や維持に対して助成を行うなど、自転車駐車対策をより一層積極的に推進すること、並びに市町村が行う放置自転車対策に対して、積極的に連携及び協力することについても要望します。

特に、中央林間駅、つきみ野駅、高津駅、梶が谷駅、宮崎台駅、宮前平駅、鷺沼駅、横浜駅、白楽駅、綱島駅（新綱島駅）、日吉駅については、優先的に取り組まれるよう要望いたします。

とりわけ、横浜駅、白楽駅、綱島駅（新綱島駅）、日吉駅、つきみ野駅においては、例年、駅周辺の放置自転車台数が多く、市営自転車駐車場だけではひつ迫する駐輪需要に対応することが難しいため、鉄道事業者におかれても、駅周辺の放置自転車対策について、積極的に対応及び協力するよう要望します。

また、現在、市町村あてに有償で貸し付けている用地の借地料軽減についても検討されるよう要望いたします。

加えて、市町村としても、自動二輪車（排気量50ccを超えるもの。ただし、側車付きは除く。）の駐車対策だけでなく、子乗せ電動アシスト自転車の利用増加や電動キックボードをはじめとした新たなモビリティの普及により、多様化するニーズにも対応していく必要があるため、そうした需要に合わせた自転車、原動機付自転車及び自動二輪車の駐車場の設置やシェアサイクルポートの設置などについても、積極的に配慮及び協力するよう要望します。

（横浜都市交通計画、横浜市自転車活用推進計画、大和市総合交通施策）

(2) 東急新横浜線の利用しやすい運賃設定等の検討（継続）

東急新横浜線については、利用しやすい運賃設定に努めるとともに、利用状況に応じて柔軟に運賃設定等を検討するよう要望いたします。